

# LECTURE

## 講演会報告



- 健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科 学術講演会 「アスレティックトレーナーの仕事とキャリア形成」
- サッカーJ1リーグ モンテディオ山形 トップチームトレーナー 山本純氏
- 6/15 長久手キャンパス

サッカーJ1リーグ モンテディオ山形を務める山本先生をお招きし、「アスレティックトレーナーの仕事とキャリア形成」というテーマでお話していただきました。

アスレティックトレーナーとは運動競技という意味で、トレーナーとは広義では訓練者、狭義ではスポーツで主に体力作りなどを行う指導者のこと

本学科の学生の中で、トレーナーを目指す学生は少なくありません。しかし、どのようにしたらトレーナーになれるのか、トレーナーになるにはどのような素養を高めなければならないのか、どのような能力を研鑽しなければならないのかはあまり知られていないようです。弱冠29歳にしてプロスポーツチームのトレーナーになった山本純先生の話には説得力があり、トレーナーを目指す学生の心に響いたに違いありません。

今回の講演により、漠然とした夢から具体的な目標に変えて行動することを学生には切望します。そして、それに向かって努力する学生を、本学科は全力で応援します。

- 現代社会学会講演会 「日本人とは何か? —映画「ブラジルから来たおじいちゃん」から考える—」
- ドキュメンタリー映画監督 栗原奈名子氏
- 6/10 長久手キャンパス



『ブラジルから来たおじいちゃん』は栗原氏が2008年に製作したドキュメンタリー映画です。2008年は日本人がブラジルに移民して100年目の年でした。この作品の主人公である紺野堅一氏は1931年に19歳で神戸港から単身ブラジルに渡った日系一世です。現在、ブラジルでは日系6世が誕生しているといえます。ひるがえって1980年代後半、ハイハイインフレに苦しむブラジルから日系人が日本に流入しはじめました。今日の日本人のなかには、労働人口の過剰により日本人が80年前にブラジルへ移民した歴史を知らない人も多く存在しているようです。そのため、日本に住む日系ブラジル人を日本人とは異質な存在として眺める傾向が強く見受けられます。しかし、この映画をみることににより、日本人であったり、日系ブラジル人であったりという境界は次第に薄れてきます。作品に随所に織り込まれている紺野氏の発言は示唆に富んでおり、日本人とは何かを考える貴重な機会を与えていただきたいと思います。

- 文学部国文学科企画・国文学会運営 第2回文学部講演会 「古代人のことばと文字」
- 学習院大学教授 佐佐木隆氏
- 7/2 長久手キャンパス

佐佐木先生のご専門は古代文献学・日本語学。特に『万葉集』の表記・構文に関する数多くの著作があり、現在も精力的に研究され



「かわい」の古賀先生は、「かわい」と表象される男性ファッションを、その発端から表象まで、豊富な映像を使って解説されました。メンズファッションは美意識の高い男性像を生み出してきましたが、現在、女性と価値観を共有できる等身大の男性が出現したのではないかとのお話でした。

今回のお話では、日本古代の人びとのごとくに對する考え方が中心となりました。言葉(ことば)思想が「古事記」や「万葉集」などの文献にあらわれた事例を多数とりあげて、その一つひとつを丁寧に説明していただきました。また、現代の日本



古賀令子氏

- ジェンダー・女性学研究所主催 連続講座「装う/奏でる/話す—ジェンダーを演じる」
- 6/5 第1回「『かわいいメンズ』の時代?」 講師:文化女子大学服飾学部教授 古賀令子氏
- 6/12 第2回「ロックとジェンダー—逸脱する性をめぐって」 講師:大東文化大学国際関係学部教授 井上貴子氏
- 6/19 第3回「おネエキャラのことば—J-TVにおけるジェンダー/セクシュアリティ」 講師:津田塾大学学芸学部准教授 クレア・マリイ氏
- 星が丘キャンパス



井上貴子氏

今回の連続講座はファッション、音楽、言葉からジェンダーを考える企画でした。

第3回「話す」のクレア・マリイ先生は、「おネエキャラ」とその言葉に焦点をあて、「おネエ」の歴史的変遷の説明と「おネエMANS」の番組の具体的な分析をされました。「おネエキャラ」の彼らは言葉を通して女以上に女らしい性を提示しているようで、実は笑いに隠れて異性愛規範を強化していないかという指摘でした。



クレア・マリイ氏

3回の講座から多様な視点でジェンダーを考えるきっかけとなりました。

人にも言葉思想が残っていることを、身近な忌み言葉などの例をあげてご説明くださったので、学生たちも理解を深められたと思います。本題のほかに、最近若者の間で使われるバネー(半端はんぱねえ)ということばの成立についてとても興味深いお話を行いました。

参加者は1、2年生を中心に約200人でしたが、みな熱心に聴いており、大変有意義な講演会となりました。佐佐木先生が終始にこやかに話されていたのも印象的でした。